

読書科評価基準

各期の目標

		知識及び技能	思考力・判断力・表現力	学ぶに向かう力、人間性
基礎期	1 ～ 4 年	自分で選んだ本を読み、その内容を理解するとともに、簡単な資料の収集の仕方や記録の取り方を身に付けることができる。	身近な生活の中から疑問を見付け、その解決に向けて情報を比較・分類するとともに、自分の考えを他者に伝えることができるようにする。	読書の良さが分かり、進んで本を読もうとするとともに、自分が見つけた疑問について、主体的に学んでいこうとする態度を養う。
活用期	5 ・ 6 年	目的に応じた本を読み、その内容を理解するとともに、目的に応じた資料の収集の仕方や記録の取り方を身に付けることができるようにする。	身近な人や社会、自然に関わる問題を見付け、その解決に向けて情報を整理・分析するとともに、自分の考えをわかりやすくまとめ、表現できるようにする。	読書の良さを実感し、読書習慣を大切にしようとするとともに、自分が見つけた問題について、他者と関わり合いながら主体的に学んでいこうとする態度を養う。